

修士論文（要旨）
2025年1月

中国の日本語教科書における日本文化の「文化強度」に関する考察
—『新編日本語』を例として—

指導 齋藤 伸子 教授

国際学術研究科
国際学術専攻
グローバルコミュニケーション実践研究学位プログラム
223J1001
安 之

Master's Thesis (Abstract)
January 2025

Japanese Representations in "Shinpen Nihongo": A Case Study Using 'Cultural Intensity'

AN ZHI
223J1001

Master of Arts Program in Global Communication
Master's Program in International Studies
International Graduate School of Advanced Studies
J. F. Oberlin University
Thesis Supervisor: Saito Nobuko

目次

序章	1
1. 研究背景	1
2. 研究目的	1
3. 『新編日本語』を分析対象とする理由	1
3.1 中国の大学で使用される日本語教科書	1
3.2 『新編日本語』を選択する理由	1
4. 本研究の意義	2
第1章 本研究における「文化」の定義	3
1. 「文化」の定義	3
1.1 文化に関する一般的な定義	3
2. 文化の分類	4
2.1 大文字のCと小文字のc	4
2.2 母語文化・目的語文化・世界文化	4
2.3 知識文化と交際文化	5
2.4 内側的文化と外側的文化	5
2.5 集団文化と個の文化	5
3. 日本語教育における文化	5
3.1 日本語教育における文化概念の変遷	6
3.2 文化教育の方向性と意義	6
4. 先行研究のまとめと本研究における文化の分類	6
4.1 本研究における文化の定義	7
4.2 文化の分類	7
4.3 本研究における文化の定義	8
第2章 中国の日本語教科書における日本文化	8
1. 中国の日本語教科書における日本文化の定義と位置づけ	8
2. 中国の日本語教科書における日本文化の提示方式	9
3. 本研究の立場	9
第3章 本研究の枠組み	10
1. 分析の枠組みとしての「文化強度」	10
1.1 文化強度の概念と提示方式の分類	10
1.2 文化強度枠組みの構造	12
2. 分析の方法	13
2.1. 文化強度枠組み使用の意義と課題	13
2.2. 本研究における文化強度枠組みの適用	13
第4章 『新編日本語』における日本文化と分類方法	15
第5章 『新編日本語』の分析	16
1. 分析の方法	16
2. 『新編日本語 第1冊』の分析結果	16
2.1 文化の種類に基づく分析	16
2.2 日本文化の所在に基づく分析	16
2.3 日本文化を使用する目的の観点から	17
2.4 比重の付与に関する説明	17

2.5 文化強度の計算	21
3. 『新編日本語 第2冊』の分析結果	21
3.1 文化の種類に関する分析	21
3.2 日本文化の所在に関する分析	21
3.3 日本文化の提示方式に関する分析	22
3.4 文化素材の統合	22
3.5 文化強度の計算	28
4. 『新編日本語 第3冊』の分析結果	28
4.1 文化の種類	28
4.2 教科書構成の変化と日本文化の提示	28
4.3 練習部分における日本文化の提示	29
4.4 日本文化の所在と提示箇所の分析	30
4.5 文化強度の計算	30
5. 『新編日本語 第4冊』の分析結果	31
5.1 文化の種類	31
5.2 日本文化提示の所在	31
5.3 各課のテーマと日本文化の関連性	31
5.4 翻訳練習における日本文化の提示とその意義	32
5.5 文化強度の計算	33
6. 『新編日本語』の文化強度のデータのまとめ	33
6.1 基礎的な分析結果	33
6.2 分析結果の概要	34
6.3 文化素材の分類	34
第6章 結論	35
1. 『新編日本語』における日本文化の特徴と提示状況	35
2. まとめ	37
2.1 文化提示のメリット	37
2.2 文化提示のデメリット	38
第7章 本研究の貢献と今後の課題	39
1. 本研究の貢献	39
2. 今後の課題	39

資料

参考文献

要旨

日本語教育における日本文化の扱いは、極めて重要な意義を持つ。中国における日本語教科書の中で、『新編日本語』は内容が充実しており、実用性が高いことから、多くの中国の大学で日本語専攻の教科書として採用されている。『新編日本語』は日本語の知識だけでなく、日本文化に関する内容でも多くの研究者の関心を集め、さまざまな観点から、『新編日本語』の日本文化に関する内容が分析されてきた。例えば、日本文化が学習者に与える影響、教科書内における日本文化の出現頻度、およびその導入方法などが議論されてきた。しかし、筆者の調査によれば、『新編日本語』における日本文化の出現頻度と文化の種類を関連付ける観点から分析した研究は見当たらない。そこで、筆者は『新編日本語』における日本文化の役割の姿を明確にするために、文化の種類ごとに出現頻度と内容の重要性を関連付けて分析を行った。

本研究は、張虹ら（2022）の理論枠組みを基に、「文化強度」という概念を用いて『新編日本語』の日本文化部分を分析した。具体的には、まず『新編日本語』における日本文化を抽出して分類し、提示方法ごとに比重を設定した。その後、文化の出現頻度を組み合わせる文化強度を算出した。この分析により、『新編日本語』における日本文化内容の傾向を明らかにし、具体的には数の変化、形式の変更などに関する内容を考察する。さらに、各文化種類の文化強度を比較し、その強弱や編成の特徴を分析した。

本研究では日本文化の提示箇所や提示方法について、各冊ごとに分析を行った。具体的には、日本文化の提示箇所や提示方法の変化、その背景にある理由について考察した。これに加え、教科書の構成の変化を考慮し、初級から中級（第一冊・第二冊）および中級から中上級（第三冊・第四冊）の学習者の視点から、日本文化の内容を論じた。

最後に、これらの分析結果を基に、『新編日本語』における日本文化の設計上の利点と課題を整理した。利点として、学習者の日本語能力に応じた日本文化の提示方法が工夫されており、理解を促進する仕組みが見られることや、文化産物と文化実践という二種類の文化の適切な利用が挙げられる。つまり、『新編日本語』における日本文化は習得しやすく、役に立つことを明らかにした。一方で、課題として、文化産物、文化実践、文化人物以外の文化種類が提示されていないこと、文化産出に関する練習が不足していること、中日文化の共通点や相違点の提示が十分でないことが指摘される。

本研究では、『新編日本語』全4冊を対象に文化強度の枠組みを用いて分析を行った。この成果は、他の日本語教科書を分析する際にも応用可能であり、文化強度という視点から、教科書における日本文化の提示内容を把握する上で有用である。

しかし、本研究にはいくつかの限界がある。第一に、『新編日本語』は将来的に改訂される可能性があり、その場合、本研究の有効性が低下する可能性がある。第二に、本研究では『新編日本語』の補助教材に関する分析を行っていないため、今後の研究では補助教材を含めた総合的な検討が求められる。第三に、本研究は文化強度の理論枠組みに依拠しているが、アンケート調査などの量的研究や利用者へのインタビューなどの質的研究は実施していないため、今後は関連データを収集し、研究を補完することが期待される。

キーワード：中国の日本語教科書、日本文化、文化強度

参考文献

日本の文献

1. 佐々木倫子. 日本語教員と文化リテラシー. 第5回 日本学シンポジウム報告書. お茶の水女子大学大学院人間文化研究科, 2004, p. 23-27
2. 細川英雄. 言語習得における<文化>の意味について. 早稲田大学日本語研究教育センター紀要. 1997, Vol. 9, p. 1-19.
3. 細川英雄. 崩壊する『日本事情』——ことばと文化の統合をめざして. 日本語教育から文化リテラシーへ 21世紀の日本事情. 第2号, くろしお出版, 2000.
4. 細川英雄. 『個の文化』再論: 日本語教育における言語教育の意味と課題. 日本語教育から文化リテラシーへ 21世紀の日本事情. 第5号, くろしお出版, 2004.
5. 細川英雄編. ことばと文化を結ぶ日本語教育. 凡人社, 2002, 5月.
6. 森山新. 日本語教育における文化の重要性. 韓国中等教育日本語教師訪日団講演会. 2004.

中国の文献

7. 管紫含. 日本語精読における日本文化の教育について. 渤海大学, 2016
8. 郭宝仙. 新時代英語教材の文化使命と実現経路. 課程・教材・教法, 2020
9. 教育部高等学校大学外語教学指導委員会日本語組. 大学日本語教学指南(2021版). 高等教育出版社, 2022, 3月.
10. 教育部高等学校外語專業教学指導委員会日本語組. 高等院校日本語專業基礎段階教学大綱. 大連理工大学出版社, 2001, 11月.
11. 李陶紅. 人類学的“文化”之思—基于文化定義的分析. 民族論壇, 2015
12. 石荷花. 新編日本語第4冊の中で文化導入の現状及び教学策略研究. 外国語教育と応用, 2020
13. 王威孚, 朱磊. 關於对“文化”定義的總述. 江淮論壇, 2006
14. 吳震. 高校日本教材文化提示研究——『新標準日本語教程』の例をとして. 現代商貿工業, 2024
15. 徐安琪. 中国大学基礎日本語教科書における中日文化の提示に関する研究——『総合日本語』と『新編日本語』を例として. 北京外国語大学, 2023
16. 于洋. 異文化コミュニケーションの視点から旅行日本語教材評価研究——大工版『旅行日本語』教材を例をとして. 大連外国語大学, 2022
17. 張虹, 于睿. 大学英語教材中華文化呈現研究. 外語教育研究前沿. 2020, 第3卷(第3期), p. 42-48.
18. 張虹, 李曉楠. 英語教材文化呈現分析框架研制. 中国外語. 2022, 第19卷(第2期), p. 78-84.
19. 張虹, 李曉楠. 高中英語教材文化呈現研究. 外語教育研究前沿. 2022, 第5卷(第4期), p. 42-52.
20. 張娟麗. 日本語教科書における文化導入の現状についての考察. 華中科技大学, 2017
21. 張金秋. 日本語学科における日本文化教育についての研究—中国の大学の日本文化授業を通して. 渤海大学, 2017
22. 張占一. 試議交際文化と知識文化. 言語教学と研究. 1990年第3期.
23. 中華人民共和国教育部. 全日制義務教育日本語課程標準. 北京師範大学出版社, 2022, 4月.
24. 中華人民共和国教育部. 義務教育日本語課程標準. 北京師範大学出版社, 2012, 1月1日

欧米の文献

25. Allen, D. E., & Valette, R. M. (1977). *Classroom techniques: Foreign language and English as a second language*. Fort Worth, TX: Harcourt Brace Jovanovich, Inc.
26. Cortazzi, M., & Jin, L. X. (1999). *Cultural mirrors: Materials and methods in the EFL classroom*. In E. Hinkel (Ed.), *Culture in second language teaching and learning* (pp. 196-219). Cambridge: Cambridge University Press.
27. Moran, P. R. (2009). *Teaching culture: Perspectives in practice*. Beijing: Foreign Language Teaching and Research Press